

あなたをひとりにしない・させない! mamapapaline

ママパパラインちば2024 年次報告書

® 2008年3月商標登録

2024年4月～2025年3月



◆目的 <子ども(乳幼児～小・中学生)を持つ親・養育者の子育てを応援します>

共感的に聴く専用電話の実施を通じ、子どもを持つ親・家庭の子育ての悩みや不安に耳をかたむけ、話を聴いてもらったり、受け止めてもらうことで安定した気持ちを取り戻し、養育者自らが、解決への力を取り戻し(レジリアンシー)新しい人間関係づくりや育児を前向きに楽しめるようにします。傾聴によるエンパワメントでもあり、虐待の未然防止としての効果も期待されています。

◆市民ボランティアによる垣根の低い民間の電話

電話を受けるのは一般市民の受け手ボランティアです。受け手が親身に温かく丁寧に話をお聴きし、気持ちに共感し受けとめます。アドバイスや指導をせず、気軽に話しやすい雰囲気を中心にしています。受け手ボランティアは、年間20時間の傾聴や子育て支援に関する一定レベルの研修を受けています。

◆実績・経緯

2002年、「ママパパライン」を東京で2月22日(金)～28日(木)の6日間開設し、197件の電話を受けました。その後、全国各地で常設化を進め、現在以下全国7箇所で開催しています。2008年3月「ママパパライン」の商標登録取得。「ママパパラインちば」は24年の実績があります。

ママパパラインは・・・ママ・パパたちの子育てを応援するために開設しています

☆ママ・パパたちのブルーな気持、悩み、とまどい、不安、喜び等、何でもお聴きする専用電話です

☆電話をお聴きするのは、子育てを経験したフツーのお母さんです。研修を積み専門性をもった傾聴ボランティアです。

☆ありのままのママ・パパの気持ちを受けとめ、何でも言いやすい雰囲気を心がけています

☆かけ手は名前は言わなくていいし、途中で切りたくなったら切ってもいい電話です

☆もちろんプライバシーは守ります

☆電話だからこそ話せることがあります。気軽にダイヤルしてください

■「ママパパラインちば」を支える賛助金をお願いしています。

●賛助期間

【賛助の期間は1年とし、4月から翌年の3月までといたします。継続時期が近づきましたら連絡いたします。】

●ラインの最小限の基本的な運営のために使用します。

(電話基本料金 周知のためのカード・ポスター作成費 研修費)

●賛助金は、1口 2,000円(何口でも可)

●振込先

郵便振替 口座番号00150-9-415192

加入者名：子ども劇場千葉県センター



「ママパパラインちば」は、助成金・寄付等で運営しています。

ママやパパたちが、気軽に安心して話せる場として、また、誰にもいえなかった胸の内や、押し込めていた気持ちを吐き出す場として、ゆっくりと時間をかけてお聴きしています。子育ての悩みや不安は尽きることはありませんが、少しでも肩の荷物を軽くするお手伝いができること、民間で、傾聴等の専門性をもつ受け手ボランティアが、普通の感覚で聴くラインを特徴としている

「ママパパラインちば」を、ご支援いただきますようお願いいたします。

お問合せ・申し込みは、子ども劇場千葉県センターまで



静かに、ゆっくりと、相手の言葉に耳を傾ける。そんなシンプルな行為が社会で大きな役割を果たしています。核家族化や地域でのつながりの希薄化、便利な「スマホ」の普及が「ナマ」の声で誰かと話したり、聴いてもらう機会が減少しているからです。心を尽くしての“あいづち”や“寄り添う言葉”に、ママやパパが励まされ、癒されています。また、かけ手の方と、何かあたたかいもので「つながっている感」は、ママパパラインだからこそです。年々子育てのしんどさを訴える声が増える傾向にあります。解決の道が困難な子どもの問題を抱え、心無い言動や合理的配慮を欠いた社会とも格闘する日々疲れ切っています。誰かに聴いてもらい、胸のうちを吐き出すことで気持ちが落ちつき、「話せてよかった」「気持ちが楽になった」・・・と、電話を終えます。

☎ 2024年4月～2025年3月までに受けた件数

196件(平均通話時間 45分)※昨年184件

☎ 受け手研修会実績：8回・20時間

☎ 広報周知実績

アドカード185,000枚 ポスター5,000枚を当事者や社会に届けた。

54市町村の子育て支援課を通じて、当事者に配布

54市町村教育委員会を通じて小学校752校の1年生と一部全校児童に配布
千葉県小児科医会 千葉県歯科医師会 市町村社会福祉協議会 千葉市幼稚園協会、子育て支援NPO等にポスター掲示・カード配布

☎ マスコミ掲載

・読売新聞・房日新聞・浦安新聞・行徳新聞・いちかわ新聞・朝日れすか・北総よみうり佐倉よみうり八千代よみうり統合版・地域新聞チヨコミ・千葉市WEB版子育てナビ・柏市子育てサイト「はぐはぐ柏」・船橋子育てナビゲーション・市川市 いちかわっこWEB・HPアップ(年間)

☎ 千葉県の虐待防止マニュアル及び「あなたのこころ元気ですか？」に掲載

☎ 県内市町村の子育て冊子

市川市 船橋市 佐倉市 君津市 横芝光町 木更津市 八千代市 南房総市 富津市 鋸南町 柏市 成田市 多古町 浦安市 茂原市 長生村

あなたをひとりにしない・させない! ママパパライン

ママパパラインちば

043-204-9390 毎週金曜日 10:00～16:00

全国キャンペーン
2025年2月3日(月)～8日(土)
10:00～16:00 6日間毎日開催

子育て中のママ・パパの子育ての悩みや不安、喜びなどを聴く専用電話です。小学生を聴くためのママ・パパもどうぞ

子育てで経験のある先輩ママ・パパたちが、あなたの気持ちを受け止め、やさしくお聴きします。

電話番号がわからなくても、何でも言える。気軽にダイヤルを!

千葉県のか所のママパパライン

つくし屋 毎週金曜日 10時～16時 043-85-7070
東葉101号 毎週金曜日 10時～16時 03-3832-0418
あいち 毎週金曜日 10時～16時 081-228-7917
ひまわり 毎週金曜日 10時～16時 030-3888-6232
ひまわり 毎週金曜日 10時～16時 076-1850-4010

主催：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター
協賛：千葉県
キャンペーン協力：千葉県庁 千葉県 (社)千葉県商工会 千葉県小児科医会 千葉県歯科医師会 (社)船橋市子育て支援協議会
千葉県教育委員会 船橋市教育委員会 船橋市子育て支援協議会 船橋市子育て支援協議会 船橋市子育て支援協議会 船橋市子育て支援協議会
問い合わせ先：(株)子ども劇場千葉県センター 〒260-0031 千葉県中央区新千葉2-17-6 サンコート新千葉102号
TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263 E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp URL:http://chiba.gekijou.org/ Facebook:http://www.facebook.com/kidchiba

あなたをひとりにしない・させない「ママパパライン」

「ママパパラインちば」®

子どもをもつママ・パパ・家庭の子育ての悩みや不安な気持ちを電話でお聴きします。なまえ・住所などはおききません。安心してゆっくりお話しください。電話だからこそ何でも言える。気軽にダイヤルを!

043-204-9390
毎週金曜日 10:00～16:00
キャンペーン:2025年2月3日(月)～2月8日(土)
6日間毎日 10:00～16:00

ママパパラインちば アドカード



ママパパライン QRコード

特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター

〒260-0031 千葉県中央区新千葉2-17-6 サンコート新千葉102号

TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263

E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp URL:http://chiba.gekijou.org/

◆1年間の事業概要【2024年4月～2025年3月】

2024年4月5日（金）～2025年3月28日（金） 10:00～16:00

開設日：55日（毎週金曜日常設49日 キャンペーン6日）



相談件数：196件 総通話時間8,047分 1件平均通話時間：45分

体制：受け手:19名 支え手:19名 スタッフ:7名 アドバイザー：4名 連携機関：4か所

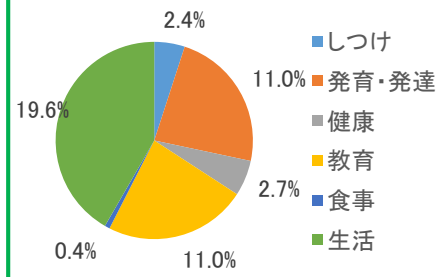
年間後援：千葉県

キャンペーン後援：子ども家庭庁 千葉県 千葉市 (社)千葉県医師会 千葉県小児科医会 千葉県歯科医師会 (社福)千葉県社会福祉協議会 千葉県保育協議会 朝日新聞社千葉総局 読売新聞千葉支局 毎日新聞千葉支局 東京新聞千葉支局 千葉日报社 NHK 千葉放送局

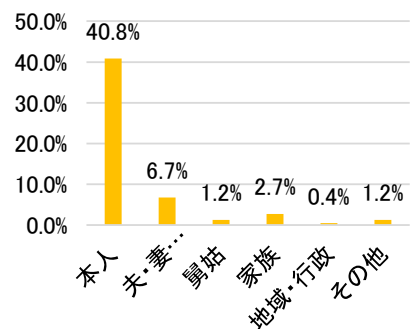
相談件数合計	内、午前中	かけ手					子どもの年齢（わかる範囲）							
		母親	父親	祖母	祖父	その他	0歳	1歳	2歳	3～未就学	小学生	中学生	高校生以上	
合計	196	91	171	5	1	0	19	9	6	21	59	72	40	31
100%	46%	87%	3%	1%	0%	10%	4%	3%	9%	25%	30%	17%	13%	

合計	相談内容の分類(複数選択)												所用時間(分)	平均時間(分)
	子ども						本人	夫(妻)との関係	舅姑	家族	地域・行政	その他		
	しつけ	発達(達)	健康	教育	食事	生活								
合計	6	28	7	28	1	50	104	17	3	7	1	3	8,047	45
100%	2.4%	11%	2.7%	11%	0.4%	19.6%	40.8%	6.7%	1.2%	2.7%	0.4%	1.2%		

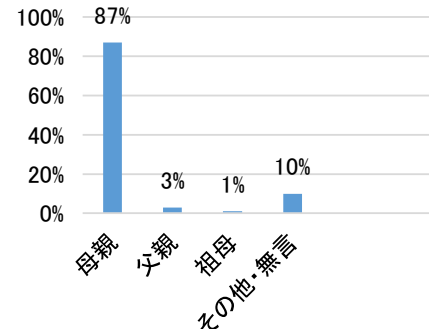
相談内容の分類(子どもに関すること)



相談内容の分類



かけ手の分類



◆全国7か所のママパパライン

- ①ママパパラインほっかいどう 080-6062-4735 第2・第4月曜日 13時～16時
- ②ママパパライン仙台 022-773-9140 毎週金曜日 10時～16時
- ③ママパパラインふくしま 0242-85-7878 毎月第1・3木曜日 10時～16時
- ④ママパパライン東京川の手 03-3633-0415 毎月第1・3金曜日 13時～16時
- ⑤ママパパラインちば 043-204-9390 毎週金曜日 10時～16時
- ⑥ママパパラインあいち 052-228-7287 毎週月曜及び水曜日 10時～16時
- ⑦ママパパラインひょうご 070-1850-4010 080-3866-8333 毎週水曜日 10時～14時



●電話の声からの傾向や特色 (プライバシーに配慮し再構築しています)



相談件数は196件です。(昨年184件) 1件1件に誠実に向き合ってお聴きしました。今年度も3歳～小学生の子どもを持つ親からの電話が131件(55%)で一番多く、0歳～2歳児の親からも36件(16%)です。内容の分類については母親・父親本人のことが104件(40.8%)と多く、今年度は夫(妻)の関係が17件(6.7%)です。舅姑・家族との関係は年々減少傾向で10件(3.9%)です。昨年にも増して、不登園、学校への行き渋りに加え、発達への心配、子どもとの日常生活で疲れ切っていること等、解決策や先の見えない不安をかかえた電話が増えています。混沌とした社会の不安は、子どもを産むことへの不安につながり、親子間、夫婦間、ママ友へのいら立ちや怒りとなって、思わず暴言を吐いてしまい、関係を壊し自分を悔いています。育児に参加している父親からの電話が増加しており、時代背景の変化を感じます。どの声からも「誰かに気持ちを言いたい・聴いてもらいたい」という思いが伝わってきます。

◆未就学前、小学生。不登園や学校への行き渋りに関する内容が増え、加えて子どもの発達を心配する等、養育者の辛さを訴え、解決策を探し求めています。

身体的発達障害があることを、子どもも私もバレたくない気持ちがある/難病認定の診断を受けた。診断を受けたのは良かった一方で心配や不安になる/毎朝学校に行きたくないと言って泣くので送り迎えをしている。そろそろ一人で学校に行ってもらいたい。母親として早く楽になりたい/自閉症スペクトラムの診断がつき支援級に入った。「どうしてうちの子はできないのだろう」と思ってしまふ。わかっているけど…/娘の反抗期 親に対する口の利き方態度がひどいので言い続けているがどうしたものかと、パパからの電話/父親が娘を怒る時の怒り方がハードで心配になる。言葉の暴力と手を挙げてしまうこともある。どこに相談したらいいですか/家でも学校でもかんしゃくを起こすようになり、どうアプローチして行けばよいのか/発達がグレーだと思っている。できないことが多すぎて園ともめ、市の発達支援センターに通う。入学前の面接で知的学級を進められショックを受けた。/心を許せるママ友がいない。/子どもの特性が強くてサポートをしてくれる人がいない この間は子どもはいらなと思ってしまった。/とにかくしんどくて疲れている 時間があれば寝たい/子どもは疲れるとトラブルを起こす。保育園では補助員もついているが息子をコントロールすることができない。息子のことを理解してほしい。/自分を助けてくれる人がいないので電話している。しゃべると少し気持ちが楽になる。/息子の授業補助に週3日は学校へ6往復している。いつまでやれるか不安。

◆母親が孤立し、抱えている気持ちやグチのような感情を、誰かにそのまま吐き出せる場を求めています。

幼稚園のママ友のつき合いで、3人組のひとりの人が主導権をとりたがるのにもやもやする。/障害を持ち妊娠6か月、今手いっぱい支援が欲しい。/毎日家の中で過ごしているので精神的に参っている。保健師さんに相談しているが型通りの返事しかない/ひとりである。誰かと話したいが話せる人が今いない/幼稚園の役員やクラスの親たちが表面は笑顔で同調していても本音を全く出さず、人間関係がこわい。/仕事(パート)を辞めてきた。寝られない。胃痛、頭痛、フラフラしてストレスが溜まる、夫との約束で家の事はちゃんとやる。/長男が原因(療育に通う)で自分も近所の輪に入れない。まわりが気になる、人の家ばかりよく見えるし、何もやる気がしない/ストレスがあるので聴いてほしい。イライラして赤ちゃん返りをしているお姉ちゃんを怒ってしまう。/この1か月、大人の人とゆっくり話していないので、話を聴いてもらえてスッキリした/疲れてしまって朝起きられず、夕食の支度もできない、できていたことができない/助けがほしい。小1の娘送迎で休まらない、まわりからは優等生と言われるけれどそうじゃない。/わけのわからない不安が強くて自信がない。できることは限られているので、出会う人を大切に生きていきたい/パートに出たが理不尽な職場、上司でイライラが募り娘にあたってしまった。グチを吐き出せてスッキリした/妊娠7か月、産んで育てていく自信がない。死んでしまいたい。気持ちが落ちると無力感。

◆妻と夫との関係がうまくいかない悩みや、イライラ感を訴える声が増えています。

ほぼ一人で育児をしていたが、夫が夕飯と一緒に食べられるようになりそれがかえって家事の負担を感じるようになる。協力的な夫だが何となくイライラ疲れている/家計のことで夫とけんかし、怒鳴るような人ではないのに初めてどなられてショックだった。/今お互い育休中で妻とうまくいってない、妻と話したいがすぐカッとなって話ができない。/夫のDVが恐くて子どもを出産するときから実家に帰り、そのまま実家に住んでいる。/パパにイライラして怒ってしまう。感謝とねぎらいの言葉が少ない。少しはねぎらって欲しい。/産後自分の調子が悪く疲れて薬を使わなくてはいけない。夫が長期育休を取ってくれたのがよけいに疲れた。